

営業3人 愛知県内で64棟受注

ランデックス

各地にモデル棟を展開

ランデックス（東京都中央区）が展開する戸建て賃貸「プライムアセット」の受注棟数は、販売開始から約1年半で150棟に達した。特に愛知県内での伸びが顕著で、同社の名古屋支社が展開する戸建て賃貸「プライムアセット」の64棟、着工50棟の実績を上げていく。同社の加藤敏夫技術本部部長は、愛知県は大手賃貸住宅メーカーの拠点もあることなどから「賃貸住宅への理解を得やすい土壌にあった」と分析。「トヨタ・シヨックの影響を受けて縮小傾向にある愛知県内の住宅市場だが、当社商品の問い合わせは昨年比で微増している」と強調する。今後、モデルハウスと併せて活用する。静岡県内でもモデル棟を建築中で、4月、同社のF C店舗は、08年3月の募集開始以来17社19拠点とな

（エスト・ノール）も稼働営業を後押しできる。受注を始めた。加藤本部長は「実際の建物が始まったことで、下請け体質から脱却を図る」とする工務店の活動を加速していく。F C店舗数の09年度目標は50拠点を掲げている。

「実際の建物が始まったことで、下請け体質から脱却を図る」とする工務店の活動を加速していく。F C店舗数の09年度目標は50拠点を掲げている。

可変プラン商品を投入

オーナーと入居者のニーズに対応

ランデックスは4月1日、入居者のライフスタイルに合わせて居住空間を変更できる「プライムアセット」の販売を開始した。間仕切りの本棚を移動することで、2階の間取りを2LDKから3LDKに更迭できる。

移動のLDKに
本棚のLDKに
本棚のLDKに
本棚のLDKに

オーナーにとっては、入居者の多様なニーズに対応することで、長期入居を促し、安定した賃貸経営につながるメリットがある。一方、同社やF C店は、営業提案の幅を広げられるとしている。



販売価格は、従来のタイプと同額で、2棟セットで建築した場合の1棟（20坪タイプ）当たりの建物本体価格は773万円（税別）。基本プラン数は、同商品の14プランの追加で、シリーズ全体で80を超えた。加藤本部長は「他の物件との差別化を進め、今後の賃貸住宅のあり方を提案していきたい」と話す。